

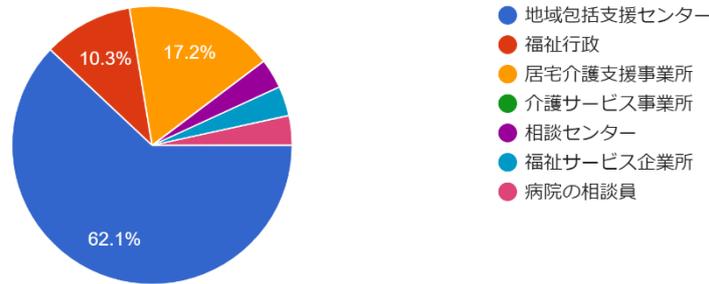
令和 5 年 1 月 5 日

令和 4 年 10 月 16 日、11 月 20 日、12 月 18 日

「養護者による高齢者虐待対応基本研修」 振り返り

宮城県高齢者障害者虐待対応連絡協議会  
宮城県社会福祉士会地域包括支援委員会

職種  
29 件の回答



「養護者による高齢者虐待対応基本研修」に参加して思ったこと、気づいたこと。
養護者支援の視点は、繰り返し研修を受けることで身につけてきている。他市町村の話が聞いて参考になった。
基礎的な部分から、事例を通しての事案の検討など、内容が充実しており、今後の勉強となりました。
具体的な事例を通し、どのように対応するのか討議することができ、今後の仕事に役立てられる。医療的ケア児支援者・コーディネーター研修も受講しています。ここでも、虐待案件をどのように対応するか研修の一部になっています。本人の意向を確認すること、家族の意向を確認することが基本になりますが、対応困難事例の際は、本日の研修で得た考え方をもとに対応して行きたいと思います。養護者、虐待された高齢者どちらも生活を安心安全に継続できる支援が必要であると思います。でも、警察が介入しなければならない案件があることも事実です。
高齢者虐待防止の基本から細かく説明されたので頭の整理をする事が出来た。事例演習では、自ら事例を考え、グループワークを行う事で、他者の知識・考え方が参考になり、有意義な研修会であった。
国マニュアルの内容を 2 日間かけてみての、3 日目事例をとおして再度流れや何を確認するのかなどの質問があることで、自分が理解できているところと不十分なところの確認ができました、特に評価会議の大切さをすごく感じました。また、いろんな方の意見を聞けることも気づきとなりました。
虐待対応については、理解しておかなければならない事がたくさんあり、明確に伝えた

<p>り、意見を言えたりできるよう、基本をしっかり押さえ、知識が必要だと思いました。そのためには、日頃からの振り返りと学びで普段力をつけていることが大事だと思いました。自分一人でマニュアルを読むだけでは理解できないことがあるし、途中で挫折する可能性も高かったと思います。しかし、今回の研修では講師の先生の分かりやすい説明と、グループワークでの意見交換により、スムーズに頭の中に入り基本的部分は理解できたと思います。現在は社会福祉士として虐待に関わる機会は少ないと思いますが、ケアマネとしての立場で早期発見や虐待防止の啓発に努めていきたいと思います。3日間ありがとうございました。</p>
<p>コアメンバー会議など、基本的なところで誰が出席するのかなど理解できてよかった知識もまだまだだと。わかっているようで、選択肢もまだ少ないことがわかった。知識だけでは不十分だが、講師からたくさんの例えやグループワークのお陰でリアルなイメージもつきやすかった。</p> <p>マニュアルはダウンロードすれば誰でも手に入るが、その内容は読むだけではダメなのだと改めて思った。</p>
<p>虐待の疑いがあれば通報する。単独で行動しない。行政や関係機関との協働の重要性、法律関係の学びと多種にわたり勉強できました。</p>
<p>虐待対応マニュアルをちゃんと読んでいなかったため、研修のグループワークでは話についていけないことが多かった。もっと実りある研修にするために、次回参加することがあれば、対応ケースを含めた発言を行い、自身を高められる研修にしたい。</p>
<p>これまでの振り返りと新たな確認ができ、改めて足りなかった部分や自分の立ち位置が理解できた様な気がしました。</p>
<p>虐待対応について考え方や対応をひとつひとつ確認する濃厚な3日間でした。ありがとうございました。</p>
<p>社会参加に生活する中で、生活しづらさが阻害された本人が、自覚せずとも、高齢者を保護するために通報を迷わず使ってほしいと感じた。</p>
<p>虐待対応の流れについて都度マニュアルを見返し確認する必要があること、また、他の参加者の方も悩みながら業務に取り組んでいることが分かり、定期的にこのような研修に参加し意見や考えをお互いに話すことは大事だと改めて思いました。</p>
<p>養護者支援の困難さと重要さを学びました。養護者の心理状態にも目を向けて対応していきたいと思います。</p>
<p>高齢者虐待における基本的な法律上の根拠と具体的な対応方法を再確認した。</p>
<p>改めて法の理解や基本について確認したことで、今後の判断や対応について根拠を持って対応することの重要性を改めて感じた。また、市町村の責任の重要性を理解することができた。</p>
<p>高齢者虐待の考え方・捉え方について改めて学ぶいい機会だった。対応の段階や内容も時間をかけて学ぶ事ができ分かりやすかった。</p>

<p>普段の虐待対応で、評価が曖昧になっていることに気づきました。対応を振り返るためにも評価、終結までをしっかりとやっていきたいと思います。</p>
<p>虐待対応、緊急対応となると焦りや不安が生じてしまいますが、法の理解・解釈の仕方を覚えることで、利用者様や自分自身も守ることが出来るのだと思いました。また、研修を受けることで原点に立ち返ることができ、社会福祉士として「当たり前の生活、それを送る権利」を守ることを改めて意識することが出来ました。</p>
<p>今回の研修でいろいろな方とグループワークを行うことで、高齢者虐待について各保険者の対応が様々であると感じました。現在、勤務している包括支援センターで虐待対応中です。養護者支援は、対応によっては家族や関係機関との関係性が悪化する可能性があるため、配慮が必要になると、虐待対応中の様子や研修を受けることでより感じました。</p>
<p>研修を受ける事で日々の支援を振り返る事が出来ました。このような関わりでいいのかと悩み、迷うことが大半です。本人の思いを大事にして支援していく事が大切だと気付く事ができました。</p>
<p>市町村によってはマニュアルが無かったり、会議が月 1 回しかなく通報があっても判断されるまで時間がかかっている等の意見があった。我が市では市の判断にいろいろ思うところはあるが相談が直ぐにできる体制なので良いほうなのだと思います。</p>
<p>虐待対応に関わるごとに、「この時の対応は？」と迷い、確認しながらの対応をしています。こうして定期的に研修での学びや他行政区・事業所の対応などを共有できることで、実際の対応に活かすことができていると感じています。</p>
<p>正しい対応方法を知っていくことの大切さと、それを行政と共有することが必須であることを感じた。小湊さんがおっしゃるように、行政の担当が変わることによって生じる虐待ケースへの対応の弱さをしっかりと補っていくためにも、包括や各関係機関が十分な知識を学んでおくことの大切さを身に染みて感じた。</p>
<p>日々の業務に追われてマニュアルを見返すことができなかつたため、いい機会になった。</p>
<p>実際に養護者支援も同時に行おうとしてしまい、上手くいかないことがあった。まずは、高齢者の安全を確保することが大切であり、高齢者と養護者の担当を分けて支援していこうと思った。</p>
<p>一度でわかることではないので、何度も繰り返し学んでいく必要があると思います。同じ仲間で話せることはとても良い情報交換にもなり刺激を受けました。</p>
<p>本人の安心や安全を最優先にした上で、起こったことのみならず、虐待に至った背景にも目を向けることが大事だと学びました。</p> <p>また、日々の総合相談の中から、リスクとなる要因に早く気づけることが求められると感じました。</p>

<p>今後に向けて取り組みたいこと、抱負など</p>
<p>包括どうしの研修会に警察の方を及びして、ネットワークづくりにつなげたい</p>

各関係機関とのネットワーク作りや、早期発見早期対応ができるよう気づきという物を大切にしていきたいと思います。
また、研修がある際には、参加させて頂ければ幸いです。
総合相談の知識やスキルを高めたい。地域住民や事業者へ高齢者虐待防止を啓発（より簡単にわかりやすく）していきたい。
本人の権利からみて整理していくこと。 繰り返しマニュアルを確認したり、自己研鑽の機会を大事にしていきたいと思います。
今回の研修で学んだことを事業所内で共有し、事業所としての虐待防止及び早期発見に努めていきたいと思います。虐待の対応は広い視野と細心の注意が必要だと思います。居宅のケアマネではありますが、社会福祉士として総合相談できるよう、今後も研修等学ぶ機会があれば積極的に参加していきたいと思います。
今回学んだことは課内で伝達研修する予定なので、皆で理解したいと思います
担当職員だけでなく、福祉課や障害、DV 担当との評価会議や情報交換を聞いて気にしていきたい。まずは今年度に一度は開催する。
本人を取り巻く環境や介護人の様子など、小さな変化を（ストレスも含めて）見逃さずじっくりと向き合っ対応していこうと思います。
機能強化職員として要援護者だけでなく、それを取り巻く環境に働きかけ、虐待というものが減らしたい。
社福士では無いけれど、共に権利擁護や虐待について学ぶ事で、社福士がより良い支援ができる様な土壌を作って行きたいと思いました。また、わが町、我が包括に足りていなかった、評価をきちんとして行きたいと思いました。
居宅と他の事業所と合同で虐待対応委員会が立ち上がったところなので、マニュアル作成や研修会の開催など行い、これからも権利擁護について学び、考えたり、輪を広げていきたいです。
虐待と感じない相互依存が、最後の底付けまで、行く前に救える環境をネットワークを基盤に IT を駆使し、駆けつけられる環境整備を求めていきたい。
啓発活動など積極的に行いたい
住民向けの研修会の回数を増やしていきたいと思います。
効果的なコア会議、個別ケース会議、評価会議の運営
地域住民や関係者に対して高齢者虐待対応について啓発活動を行い、早期発見や防止につながる地域づくりを行っていききたいです。それに際して関係者間のネットワークづくりや、今後市町村の対応マニュアルの作成の検討も行っていききたいと思いました。
居宅のケアマネの役割として虐待を未然に防ぐ事、養護者(介護者)支援という視点がより重要だと感じた。
虐待でスムーズに行くケースは少なく、実践では根拠をもって対応していく必要があると感じました。自分に落とし込むために、定期的に研修や勉強会で理解を深めていきたい

<p>と思います。</p>
<p>いつ虐待通報が来ても対応出来るよう、通報を来た時のフローチャートを所内で作成し掲示することとします。</p> <p>初回の電話相談を受けた時に、虐待対応職員が訪問等で不在としている中でも対応出来るようにすることで、速やかな初動が実施でき、利用者の権利擁護に繋がる事が出来るようにしていきたいです。</p>
<p>私が勤務している保険者では、ここ数年の間は在宅事業所向けの虐待研修は行っていません。事業所が虐待の対応で不安に感じていると思う様子も見られているので、包括支援センターエリア内の事業所向けの勉強会を開催して行こうと思っています。がんばります。</p>
<p>今回学んだことを活かして日々の業務に取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>市役所で虐待対応マニュアルを年1回、読み合わせを行っていますが、細部まで確認はしてきていませんでした。細かいところまで確認していきたいと思います。</p>
<p>圏域内のネットワーク強化</p>
<p>医療機関としては問い合わせがあった際に迅速に対応することを今後とも心がけたいと感じる。また、法人内で移動があり包括で勤務する可能性もあるため、その際は今回学んだことをしっかりと生かしていきたいと考えている。</p>
<p>総合相談業務でも役立てたい</p>
<p>包括だけで、高齢者の実態把握は難しいため、いつでも必要な情報を得られるよう、日頃から関係機関との関係性作りを積極的に行いたいと思った。</p>
<p>地域の事業所向けの勉強会ができるように、事業所内の勉強会から準備をしていきたい。</p>
<p>本人、そして養護者も孤立させない関わりを考えていきたいと思います。</p> <p>必要性や根拠を持って話ができる社会福祉士を目指したいです。</p>

<p>その他、なんでも。</p>
<p>色んな方とのグループワークがとても参考になりました。ありがとうございました。</p>
<p>今後も勉強会があれば参加していきたいと思います。</p>
<p>小湊先生、研修に参加させて頂き、ありがとうございました。とても有意義な研修でした。</p>
<p>早く対面での研修ができるようになれば良いですね。</p>
<p>また、このような研修があれば参加したいと思いました。3日間にわたり本当にありがとうございました。</p>
<p>3回にわたり、かなり盛りだくさんの内容でしたが今回の研修を受けられたことが良かったです。皆様、お疲れ様でした。</p>

<p>委託包括の感じる行政へのもどかしさや丸投げ感なども共有できた研修でした。県内に同じ想いの仲間がいることを確認できたので、まずは自分に出来ることから取り組んでいきたいと思いました。小湊先生、社士会の皆様ありがとうございました。ありがとうございました。</p>
<p>虐待をする脳のシステムを、絶対的な怒りの扁桃体からの迷走神経を制御する、安全だと認識させる脳の変換に、抗怒りホルモンが存在することを祈り、人間から虐待感情を消去させたい。</p>
<p>虐待の事案についてはすべて例がない個別的なものであり、基本形を知らないと対応はさらに困難になっていきます。早期の行政介入と支援のネットワークを形成していく難しさを感じます。</p> <p>また、コロナ禍により家族や第三者の目が入らないことで事業所（特に施設）の中での不適切な対応が増加しつつあり、介入もかなり困難な状況にあります。危機感を感じますが、何もできない自分がいてもやもやします。</p>
<p>3日間、たくさんの方々と情報交換を行いながら対応について検討でき、とても学びがある機会となりました。ありがとうございました。</p>
<p>いろいろな地域の包括職員と活発な意見交換ができ、情報やアイデアの共有、包括の苦労話なども聞く事ができ有意義で楽しい3日間だった。</p>
<p>マニュアルを1つずつ丁寧に確認できてとても充実した研修でした。私自身虐待対応の経験が少なく、研修に参加することに不安がありましたが、研修と実践を共にできて、学ぶことがたくさんありました。また、経験数も関係なく、ベテラン社福士さんとも情報共有ができて、振り返りも学びもできた充実した3日間でした。ありがとうございました。</p>
<p>合計3回の研修でボリュームもある内容でしたが、内容が濃く、参加出来てよかったです。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>保険者が虐待対応にブレがあり困っています。どうしたらよいものかと思っています。</p>
<p>12月18日は体調を崩し参加が出来ませんでした。体調を保ちこれからは参加できるようにしたいと考えております。</p>
<p>今回の研修で初めて知ったこともありました。また、このような機会があれば参加したいと思います。貴重な研修の機会をありがとうございました。</p>
<p>今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>貴重な機会をどうもありがとうございました。皆さんと一緒に考えることができとても良かったです。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。</p>